

鳥の劇場2019年度プログラム<いっしょにやるプログラム>

自分で考える、行動する子どもを目指す創造的な学びの場が、小鳥の学校です。昨年に続き、10回目の今年度も定員を超える応募がありました。抽選の結果、初めての人や4回目というベテランまで、小学5年生から中学3年生の20名が決定。さまざまな専門分野で活躍する大人たちとも出会い、いろいろな表現に挑戦することを通して、個々の魅力を引き出し合ってきました。互いのちがいをおもしろがったり、あせったりしながら、自分たちでこの公演をつくりあげます。



鳥の劇場

BIRD Theatre Company TOTTORI



世界でいちばん大きな音

原作: ベンジャミン・エルキン

構成・演出: 小鳥の学校受講生と中島諒人

出演: 小鳥の学校受講生

School for Small Birds

The Loudest Noise in the World

Originally written by Benjamin Elkin

Conceived and directed by Pupils of School for Small Birds & NAKASHIMA Makoto

Performed by Pupils of School for Small Birds"

2pm on March 21st, 22nd 2020

[Place]

BIRD Theatre

1812-1 Shikano Shikano-cho Tottori City

Tottori Prefecture 689-0405

[Ticket]

Adult 500yen

[Contact]

Telephone 0857-84-3268

E-mail ticket@birdtheatre.org

Web-site www.birdtheatre.org

会場: 鳥の劇場

(鳥取県鳥取市鹿野町 電話 0857-84-3268)

日時: 2020.3.21日・22日 14:00 開演

鳥の劇場2019年度活動テーマ: 開かれた劇場。気づき、出会い、にぎわい、輝きの場として。

世界でいちばん やがましい音



2020.3.21日・22日 14:00開演

チケット(日時指定・全席自由) 大人500円/高校生以下無料

チケットのご予約は、電話、ウェブ、電子メールでお受けします。料金はご来場時にお支払いください。 ※予約受付は3.4日より
電話 0857-84-3268 ウェブ www.birdtheatre.org 電子メール ticket@birdtheatre.org

出演：小鳥の学校受講生

安東優 石本唯菜 伊奈環 今田陽葵 上田一乃 植田菜花 宇山実桜 岡本新 亀井彩加 小林楓花
清水胡春 高橋鳴 中島加寛 中村圭吾 中山祈 中山楓 西川喜八 三宅遥乃 山田健太郎 山田笙介

2019年度 小鳥の学校 <こんなことをやってきました>

2019.

6.29日 抽選。 ※応募者多数のため。

23人がくじを引きに来てくれ、本人が来られない場合は家族の方やスタッフが代行。より濃い学びを目指しての苦渋の選択でしたが、せっかく応募してくれたのに「はずれ」というのはあまりにもったいなく、来年以降の在り方を考えさせられました。

7.13日 入校式。

中島校長あいさつの後、実際に体験してみよう! ということで、毎年恒例、保護者も兄弟もみんな交えて演劇ゲーム! 解説を交えながら、にぎやかに楽しみました。



7.13日・14日 【語りと歌】それぞれのパフォーマンスを楽しもう。

進行: Yoo Taehoon (パフォーマー)
演奏: 菊池ひみこ (ジャズピアニスト)・西尾悦子 (ピアニスト)
初日の目標は、お互いのドキドキをほぐすこと。マイクに慣れること。
経験者が体験談を話したり、初めての子にアドバイスしたりしながら、雰囲気をつくっていきます。
2日目午後の発表タイムでは、ピアノ生演奏に支えられて、それぞれやりきりました。



9.15日・16日 それぞれのやりたい物語を演じてみよう。

20人それぞれのやりたい物語について、その魅力を伝え合ったり、演じてみたりしました。その中から、3月に上演する作品を選ぶためです。2日間でどどんやんやんすることで、協力して伝え合うことに慣れていきます。そして投票の結果、ダントツ1位だった作品が、実は読んだことのある人ほとんどなし! さあどうする!? ...これも小鳥のだいご味。投票後の話し合いでは、多様な角度から意見が交わされました。



10.26日・27日 【ことば】ことばをもっと楽しもう。 進行: 上田假奈代 (詩人)・大岡淳 (劇作家)

お二人の授業は3年目。毎年、少しずつメニューを変えてもらっていますが、その蓄積が見事に開花した2日間でした。詩を「こころのたね」として味わったり、合作俳句や連詩で、ことばを受け取ってつなげたり、即興でセリフをやりとりしたり、昔話をつくってみたり、絵から台本を書いてみたり...。学んだことを生かして、次回は台本完成を目指します。



11月~2月 【からだ】ダンスをつくろう。

進行: 目黒大路 (舞踏家)
毎回1時間、からだをほぐしてから「準備ダンス!」をつくります。一人一人が考えたポーズを全員がやって、つなげていきます。つなげ方、構成にも挑戦しています。



11.23日・24日 上演する物語を決めて、台本を完成させよう。

12.14日・15日 配役を決めよう。衣装・音楽・舞台美術を考えよう。



2020.

1.11日・12日 演じる、観察する。チラシを考えよう。

18日・19日 演じる、観察する。中間発表。

2.29日・3.1日 演じる、観察する。

3.7日・8日 衣装・音楽・舞台美術を完成させよう。

3.14日・15日 進行を考えよう。通し。

3.20日 げねプロ。

3.21日 発表公演①

3.22日 発表公演②、修了式。



上演をもっと多くの方に楽しんでいただくために



送迎します
JR浜村駅と劇場との間を車で送迎いたします。(無料、要予約)



託児します
小さいお子さまをお預かりします。(無料、3日前までに要予約)



鳥のカフェがあります
上演の前後にコーヒーや各種ソフトドリンクなどを販売いたします。



バリアフリーをめざします
障がいのある方にもご覧いただけるよう、適宜対応しております。ご連絡ください。



特定非営利活動法人鳥の劇場
〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町1812-1
ウェブサイト www.birdtheatre.org
電話・ファックス 0857-84-3268

鳥の劇場へのアクセス 〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町1812-1

■JRを使って

劇場の最寄り駅はJR浜村駅です。※公演日は浜村駅と劇場の間を、車で送迎いたします。(無料、要予約)。

- 浜村駅まで ・鳥取駅から、山陰本線、米子方面行きで30分
・倉吉駅から、山陰本線、鳥取方面行きで25分
・米子駅から、山陰本線、鳥取方面行きで1時間40分
- 浜村駅から ・車で15分

■車を使って

公演日は会場近くに案内看板を設置します。

- ・山陰道 鳥取西道路、浜村鹿野温泉IC・瑞穂宝木IC (鳥取方面出入口のハーブIC)
- ・鳥取空港から約30分
- ・鳥取市中心部から約30分
- ・倉吉市中心部から約40分
- ・米子市中心部から約1時間20分

※ご宿泊について

- 山紫苑 0857-84-2211 www.sanshien.jp
- お宿夢彦 0857-84-2411 www.yumehiko.co.jp
- 旅風庵 0857-82-0531 www.ryofuan.com
- 浜村温泉 魚と屋 0857-82-2400 www.oyado-totoya.jp/hamamura/

